



なかよしやま 9月号



小中一貫学校教育目標

「あこがれ チャレンジ 笑顔」

夢をもつ子 たくましくがんばる子 仲間とともに喜ぶ子

初秋 吉原小学校の主役

夏休み明けの8月25日(火)の朝、昇降口にはいつもより早く登校した子どもたちが並んでおり、夏休みの思い出などを話し合う姿が見られました。子どもたちの手には、夏休み中に取り組んだ作品も多く見られ、どの子も自分の決めた課題を頑張ったことがよく伝わってきました。また、20分休みの運動場には、友達と元気に遊ぶ子どもたちの姿がありました。ブランコを大きく揺らして遊んだり、久しぶりのドッジボールを楽しんだりする子どもたち。運動場の中央では、1年生と6年生が笑顔でふれ合う姿も見られ、吉原小学校に主役である子どもたちが戻ってきて、とてもうれしくなりました。

これから、子どもたちは前期のまとめに取り組んでいきます。前期に学んできたことをふり振り返りながら、自分が頑張ったことや前学年から伸びた点などを確認し、後期へとつなげていってほしいと願っています。4月からの教育活動を通して、子どもたちは着実に、そして大きく成長しています。頑張っている子どもたちをほめたいと思います。

保護者や地域の皆様、子どもたちの頑張りをいつも支えてくださり、誠にありがとうございます。9月もまだまだ暑い日が続くと思いますので、引き続き、子どもたちの体調管理に気を付けていただくとともに、本校の進めている教育活動への御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

紙発行の学校だよりでは、
運動場で元気に遊ぶ子どもたちの写真を
掲載しています。

災害への備えと心の準備の大切さ

私が小学4年生の頃だったと思います。学校の先生や周囲の大人たちから、「静岡県やその周りの県に、とても大きな地震がくるらしい。」「家や大きな建物が倒れたり、けが人なども多く出たりするらしい。大きな地震がいつきても自分の命を守るように、準備をしておきなさい。」という話を聞きました。この話は、1976年に発表された「東海地震」に関連するものです。あれから、半世紀がたちました。

テレビでもそのことが急に話題になり、報道していたのを覚えています。また、大きな地震を扱ったテレビドラマも作られました。「大きな地震がくる。」というインパクトのある言葉が自分の周囲にあふれ出したことで、当時9歳だった私は「大きな地震が突然きたら、怖いなぁ。大丈夫かなぁ。」と、とても不安な気持ちになりました。

私が子どもの頃からこの職に就いてしばらくの間は、9月1日に小中学生も参加する防災訓練がありました。当時は学校が3学期制で、9月1日が2学期の始業の日でした。その日は午前中で学校が終わり、町内担当の先生の付き添いの下、子どもたちは自分の町内の公会堂などに集合し、防災についての話を聞いたり、消火器の使い方などを教わったりしました。現在でも9月1日に市の総合防災訓練が実施されたり、別日に防災訓練を実施したりする町内もあると思います。また、毎年12月には地域防災訓練が行われます。本校においても、様々な場面や状況を想定した避難訓練を毎年行っています。

夏休み中には熊本県内を震源とする地震や千葉豪雨、その他の地域でも地震や大雨があり、多くの人々が大きな被害を受け、今も大変な

紙発行の学校だよりでは、
避難訓練のイラストを掲載
しています。

思いをされています。ライフラインや交通網などが復旧し、被災された方々が一日も早く日常生活に戻れることを願っています。最近では河川の氾濫だけでなく、排水能力を超える大雨が降ることで発生する内水氾濫も多く見られるようになりました。交通網の寸断は、子どもたちの登下校や万が一の時の引き取りにも影響します。

本校においても危機管理マニュアルを定期的に見直すとともに、子どもたちの命と安全を守るためにどうしたらよいのかを全職員で考え、災害に備えていきたいと改めて思いました。御家庭におきましても、「万が一の時にどうするのか？」について、お子さんとお話をしていただけたら幸いです。

紙発行の学校だよりでは、
本校の危機管理マニュアルの表紙を掲載しています。

【9月の主な行事予定】※下校時刻は各学年だよりでも御確認ください。

1日(火)	普5日課 下校 14:25 読書旬間(～30日) PTA 古紙回収強化月間	9日(水)	ペア読書
2日(水)	読み聞かせ	12日(土)	市科学作品展・発明くふう展(～13日)
5日(土)	PTA 親子学習会(みそづくり)	15日(火)	ふれ愛デー PTA 愛の一声運動
7日(月)	普5日課 下校 14:25 (1年生は通常通り 4 時間)	16日(水)	ペア読書 PTA ベルマーク活動
		24日(木)	個別面談(～10月1日) SD4日課 下校 13:00(24日～30日まで)
		25日(金)	校納金振替日 3期

9月1日は「防災の日」

大正12年(1923年)9月1日に発生した関東大震災を教訓として、9月1日は「防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」と定められています。今年の9月1日も、南海トラフ地震が発生したことを想定し、市内全域で防災訓練を実施します。

(令和8年8月27日現在 富士市ウェブサイトから引用)

<https://www.city.fuji.shizuoka.jp/1005330000/p008821.html#p1>

今年も吉原地区内の多くの町内会において、防災訓練が実施されます。地震はいつ起きるかわかりません。家庭や地域で、子どもだけでいるときに起きるかもしれません。自分の命や身を自分で守れるスキルを身に着けるために、ぜひお子様と一緒に総合防災訓練に参加してみてください。

(実施の有無や実施日、実施時間・場所は事前に御確認ください。)

職員消防訓練を実施しました

令和8年6月19日の東京都北区立小学校における火災事故発生を受けて、富士市内公立小中学校では、火災事故未然防止への取組を再確認したり、万が一事故が発生した際の職員が取るべき行動・対応訓練の強化を行ったりしています。

本校でも、このほど、職員による消防訓練を実施いたしました。この訓練では、富士市消防本部職員を講師に招き、火災報知機の適切な使用方法や、使用された際の対処方法を改めて学んだり、消火器による効果的な初期消火の方法を学んだりしました。

これらの知識や技能は、実際の場面で使用することが無いことが一番ですが、万が一に備えることは、日頃からの事故防止意識を高めることにもつながりますので、職員一同真剣に取り組みました。

紙発行の学校だよりでは、
屋内消火栓の前で話を聴く職員の写真を掲載しています。